
始まりと終わり 旅立つみんなに向けて

刹那

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

始まりと終わり 旅立つみんなに向けて

【著者名】

200550

【作者名】

刹那

【あらすじ】

これは詩ですので、あらすじっぽいのはありません。

(前書き)

今、いきている人たちに向けての言葉です。

人生の半分も生きてない若造が書いて生意気かもしません。

どうぞ、お許しください

この世は、全て始まりがあれば、必ず終わりがある。

プロローグがあれば、必ずエピローグがある。

四季の中で春は、新しい始まりを表す。

色々なところで、新しい何かが生まれている。

教室から見えるイチョウの枝にも秋に切り落とされたばずなのに、
もう新しい芽がでている。

人生が全て春だと良いんだけど、そうはいかない。

枯れたりもするし、雪に埋もれたりもする。

でも根気良く頑張つていると再び春がやつてくるのである。

もしもこの先、落ち込んだりすることがあったとしても、挫けず
に新しく芽吹いて欲しい。

卒業、就職、結婚。

それはひとつステーションである。

ひとつ旅を終えた様々な人がプラットホームに降りてくる。

そして、そこから様々な心に別のプラットホームへ向かうのである。

そこには夢という列車が待っている。

急行券がなんていらない。

だって旅は長いんだし。

おつと、発車の鐘が鳴った。

今日から私が出来るのは、みんなの幸せを祈ることだけです。

みなさんの新しい旅立ちを私はホームで手を振って送ります。
それでは、また、いつの日か旅の途中で逢えることがありますよ。

(後書き)

最後まで読んでいただきありがとうございました。

言葉の関連性などの失敗等があるかもしれません。

できれば、評価、感想頂きたいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0055o/>

始まりと終わり 旅立つみんなに向けて

2010年10月10日14時58分発行